NY マーケットレポート（2019 年 6 月 14 日）

2019年 6月14日（金）

アジア主要株価	終値	前日比	年初来％
日経平均	21116.89	+84.89	5.51%
ハンセン指数	27118.35	-176.36	4.92%
上海総合	2881.97	-28.77	15.56%
韓国総合	2095.41	-7.74	2.66%
豪ASX200	6554.00	+11.60	16.07%
シンガポールST	3222.63	+1.97	5.01%
インドSENSEX	39452.07	-289.29	9.38%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.55	108.59	108.15
EUR/JPY	121.65	122.27	121.59
GBP/JPY	136.61	137.43	136.52
AUD/JPY	75.58	74.97	74.49
EUR/USD	1.1206	1.1289	1.1203
BRL/JPY	27.823	28.179	27.734
RUB/JPY	1.687	1.688	1.676

欧州主要株価	終値	前日比	年初来％
英FT100	7345.78	-22.79	9.18%
仏CAC40	5367.62	-8.01	13.46%
独DAX	12096.40	-72.65	14.56%
スペインIBX35	9194.20	-52.90	7.66%
イタリアFTSE MIB	20612.75	-18.30	12.49%
トルコ・イスタンブール100	90787.01	+285.53	-0.53%
ロシアRTS	1341.05	-5.93	25.48%
南ア全株指数	58193.78	-503.85	10.35%

コモディティー	終値	前日比	年初来％
NY GOLD	1344.50	+0.80	4.93%
NY 原油	52.51	+0.23	15.64%
CBOTコーン	453.12	+11.13	20.83%
CRB指数	174.810	+0.39	2.95%
ドル指数先物	97.550	+0.54	1.43%
VIX指数	15.28	-0.54	-39.89%

Crypto Currency	本 日	前 日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	8475	8295
CME Bitcoin(先物・期近)	8477	8315
Ripple（BSTP）	0.397	0.403
Ethereum（BSTP）	258.26	258.88
Bitcoin Cash	414.19	418.26

米国主要株価	終値	前日比	年初来％
米ダウ平均	26089.61	-17.16	11.84%
S&P500	2886.98	-4.66	15.16%
NASDAQ	7796.66	-40.47	17.50%
南北米主要株価	**終値**	**前日比**	**年初来％**
カナダ・トロント総合	16301.90	+62.65	13.82%
メキシコ・ボルサ指数	43130.65	-352.55	3.58%
ブラジル・ボベスパ指数	98040.06	-733.64	11.55%

※一部暫定値

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.202%	-0.197%
5年債	-0.232%	-0.224%
10年債	-0.129%	-0.113%
30年債	0.367%	0.369%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.254%	-0.241%
英国 10年債	0.844%	0.835%
フランス 10年債	0.090%	0.110%
米国債利回り		
2年債	1.845%	1.836%
3年債	1.790%	1.777%
5年債	1.836%	1.838%
7年債	1.951%	1.959%
10年債	2.084%	2.094%
30年債	2.588%	2.600%

6/17 経済指標スケジュール

08:01 【英国】6月ライトムーブ住宅価格
09:30 【シンガポール】5月輸出[除石油]
09:30 【シンガポール】5月電子機器輸出
13:00 【日本】5月首都圏新規マンション発売
15:00 【ノルウェー】5月貿易収支
16:00 【トルコ】3月失業率
16:00 【トルコ】5月住宅販売
18:00 【欧州】1Q労働コスト
21:30 【米国】6月ニューヨーク連銀製造業景気指数
21:30 【カナダ】4月国際証券取扱高
23:00 【米国】6月NAHB住宅市場指数
05:00 【米国】4月対米証券投資

6/17 主要会議・講演・その他予定

・ECBフォーラム（～19日）

出所：SBILM

NY 市場レポート

« NY 市場概況 »

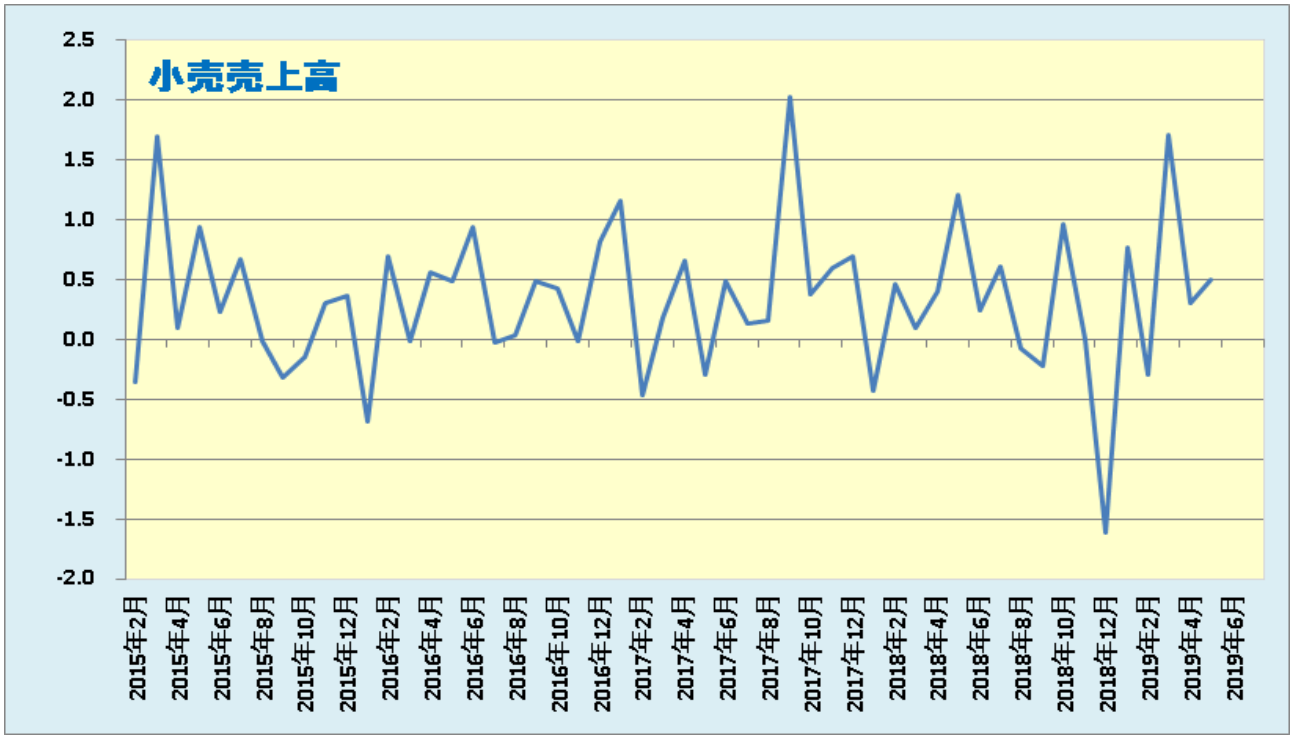
NY 市場では、序盤に発表された 5 月の小売売上高、鉱工業生産が良好な結果となったことを受けて、ドルは序盤から堅調な動きとなった。ただ、その後に発表された 6 月ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことで、上値の重い動きも見られた。しかし、ハセット米大統領経済諮問委員会委員長が、米国経済が 3%成長するとの見通しを維持していると発言したことが好感され、ドルは主要通貨に対して上昇した。

主要な米経済指標結果

5 月小売売上高（前月比） 0.5%（予想 0.6%・前回 -0.2%⇒0.3%）

5 月小売売上高[除自動車]（前月比） 0.5%（予想 0.4%・前回 0.1%⇒0.5%）

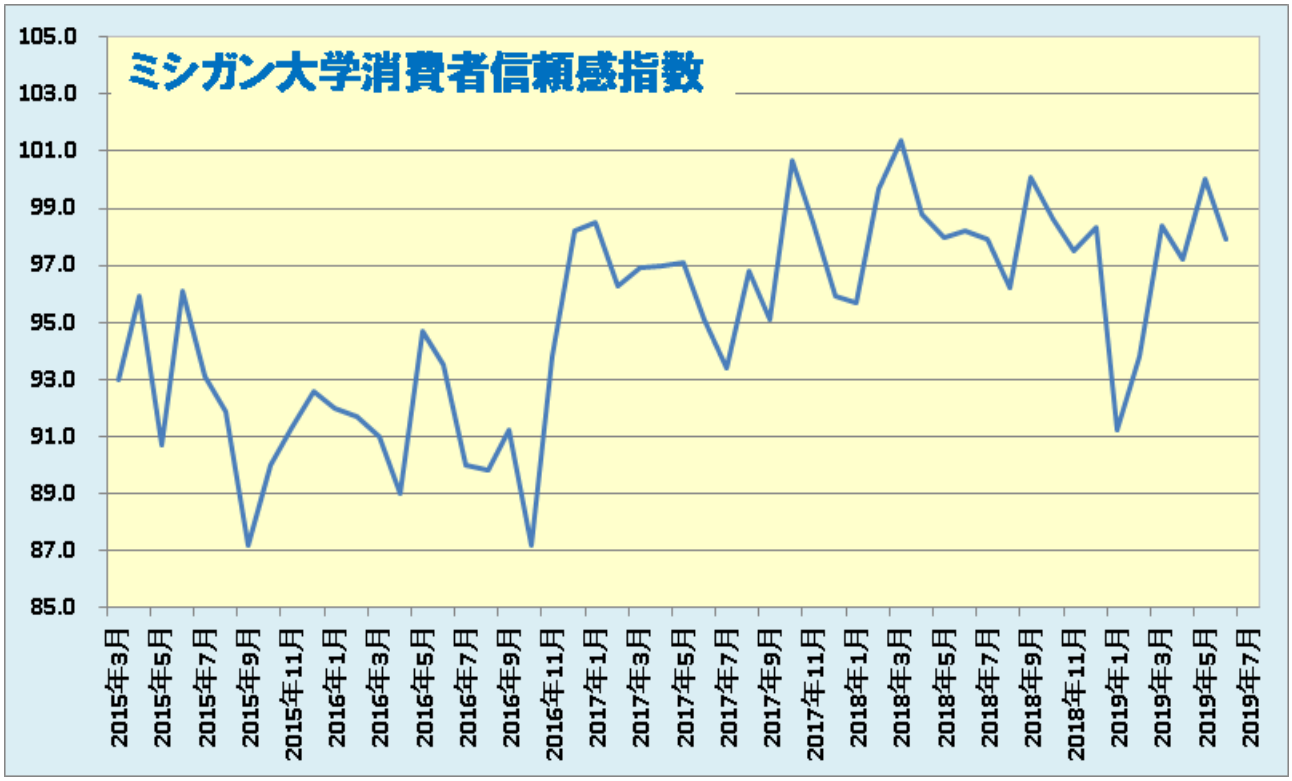
5 月の米小売売上高は、市場予想を下回ったものの、3 ヵ月連続のプラスとなり、前月結果がマイナスからプラスに上方修正された。自動車販売や無店舗小売が伸びたことが影響した。統計データでは、自動車・同部品が+0.7%（前月-0.5%）、電気製品が+1.1%（-1.3%）、建設資材が+0.1%（-0.6%）、無店舗小売が+1.4%（+0.5%）と前月から伸びたが、ガソリンスタンドは+0.3%（2.1%）、家具は+0.1%（+0.6%）食品・飲料は-0.1%（0.2%）と低下した。



データを基に SBILM が作成

6 月ミシガン大学消費者信頼感指数　97.9（予想　98.0・前回　100.0）

6 月の米ミシガン大消費者信頼感の速報値は、5 月の確報値から 2.1 ポイント低下となり、市場予想も下回った。　現状指数は 112.5 と 5 月確報値から 2.5 ポイント上昇、先行指数は 88.6 と 5 月確報値から 4.9 ポイント低下し、市場予想も下回った、また、1 年後のインフレ期待は 2.6%と 5 月確報値から 0.3 ポイント低下した。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は軒並み反落

米株式市場は、前日引け後に米半導体大手が米中貿易摩擦を理由に業績予想を下方修正したことで、世界経済の先行き不安が広がり、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。しかし、5 月の米小売売上高、鉱工業生産が良好な結果だったことが下支え要因となり、下げ幅を縮小した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 118 ドル安まで下落した。その後は下げ幅を縮小し、終盤にはプラス圏まで上昇する場面もあった。結局 17 ドル安となり、小幅反落となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは、40 ポイント安で終了した。

データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)		
	セクター	変動率
1	素材	-3.27%
2	テクノロジー	-0.68%
3	資本財	-0.43%
4	石油・ガス	-0.22%
	通信サービス	1.15%

個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	銘柄	変動率
1	DOW	-3.27%
2	シスコシステムズ	-2.53%
3	3M	-1.28%
4	インテル	-1.09%
	ホームデポ	1.69%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して堅調な動き

序盤に発表された 5 月の小売売上高が 3 ヵ月連続のプラスとなり、前月結果がマイナスからプラスに上方修正されたこと、5 月の鉱工業生産が昨年 11 月以来の高水準となったことが好感され、ドルは序盤から堅調な動きとなった。ただ、その後に発表された 6 月ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回たこともあり、上値の重い動きとなる場面もあった。しかし、ハセット米大統領経済諮問委員会委員長が、米国経済が 3%成長するとの見通しを維持していると発言したことが好感され、ドルは主要通貨に対して上昇した。一方、ユーロは、対ドルで下落が続き、6/3 以来の安値となり、対円でも 1 週間ぶりの安値となった。

出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルレアル

◇ロシアルーブル

6/14 のロシア市場でのルーブルは、対ドルで 64.2975 ルーブル、対円で 1.6858 円と対ドル、対円でルーブル高と反発した。ロシア中銀政策委員会を控え、利下げ観測を背景にしたロシア債券市場への資金流入がルーブル買いにつながった。予想通り 1 週間物レポ金利を従来の 7.75%から 7.50%へ引き下げたことで、一旦の材料出尽くし感からルーブル売りにつながる場面が見られたものの、追加利下げの可能性に言及した声明もあり、堅調地合いを維持したまま取引を終了した。

一方、株式市場ではドル建 RTS 指数がザラ場で 2014 年 7 月以来の高値となる 1356.06Pts へ上昇したほか、MOEX 指数も一時 2772.06Pts へ上昇し、史上最高値を更新する場面も見られた。しかし、ロシア中銀の利下げを受けて、一旦の材料出尽くし感からドル建 RTS 指数は 5.93Pts 安の 1341.05Pts、MOEX 指数も 19.08Pts 安の 2739.28Pts で取引を終えた。

◇ブラジルレアル

レアルは対ドルで 3.8988 レアル、対円で 27.83 円と対ドル、対円で前日から大きく反落した。ホルムズ海峡近辺でのタンカー襲撃を受け、原油価格が堅調に推移したことがレアルの下値支援につながったものの、先週末、日本時間 16 時 00 分発表の中国・5 月鉱工業生産が 17 年ぶりの鈍化となったほか、固定資産投資も予想比下振れたことから、中国経済の減速が世界経済の減速につながるとの懸念が新興国通貨上昇の足かせとなった。さらに、ブラジル国内事情に目を向けると、年金改革に対する期待感が後退したこともレアルの重石につながった。また、6/14 のボベスパ指数は 733.64Pts 安の 98,040.06Pts と反落して取引を終えた。中国 5 月鉱工業生産や固定資産投資が予想比下振れたことで、世界経済の減速懸念を背景に新興国の株式市場も軟調となった。中国とは対照的に米 5 月小売売上高や鉱工業生産を受けた米国経済の堅調さを背景に、新興国市場からの資本流出懸念もボベスパ指数の下落につながった。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。